ニュースリリース

一般社団法人
日本ガーデンセラピー協会

2020 年 9 月 30 日
一般社団法人日本ガーデンセラピー協会

日々の生活に心の豊かさと健康を。

『みんなが笑顔で元気になる！”花・緑・庭コンテスト“』結果発表

ガーデンセラピーの実践事例となる作品が多数！

一般社団法人日本ガーデンセラピー協会（代表理事：高岡伸夫）は、『みんなが笑顔で元気になる！“花・緑・庭コンテスト”』（応募期間：2019 年 12 月 10 日から 2020 年 6 月 30 日）を開催いたしました。初回開催となった本コンテストは、住宅や商業施設、街並みやランドスケープ、教育施設や病院介護施設などのデザイン・設計・施工などに携われた方向けの「花・緑・庭で笑顔をつくった部門（プロフェッショナル）」と、ご自身や身近な方が心身ともに健康で笑顔になった「花・緑・庭を使って笑顔になった部門（一般）」の 2 部門で募集を行いました。

プロフェッショナル部門においては、20 件のご応募をいただき、一般部門においても多数のご応募をいただきました。応募作品の中より、各部門よりグランプリ（最優秀賞）を 1 点、準グランプリ 2 点、特別賞 1 点、入選 6 点の計 20 点の受賞作品が決定いたしました。

入賞作品、コンテストの詳細は当協会コンテスト発表サイトにてご確認いただけます。
https://www.garden-therapy.org/contest/result.html
※2020 年 10 月中旬ごろ公開予定

◆応募部門

花・緑・庭で笑顔をつくった部門（プロフェッショナル）
花・緑・庭のある暮らし方や空間の提案・デザイン・設計・施工に携わられた方で、その空間が人へ心身共に健康で笑顔を与えた現場写真とその空間設計・デザインの概要説明
（空間の領域例：住宅、病院介護関連施設、教育・学校関連施設、公共空間・街並み・商業施設、ランドスケープなど）

花・緑・庭を使って笑顔になった部門（一般）
花・緑・庭のある暮らしや空間で、ご自身や身近な方が心身共に健康で笑顔になった体験・体感の感動エピソード

◆受賞作品のご紹介

花・緑・庭で笑顔をつくった部門（プロフェッショナル）
«グランプリ（最優秀賞）»
作品名：一家を笑顔にする庭と離れの改修「6 つの小さな離れの家」
受賞者：ACID NATURE 乙庭　太田敦雄様

«準グランプリ»
作品名：ただそこにいるだけで心も身体も元気になるセラピーガーデン
受賞者：ビズガーデニング株式会社　浅野栄二様

作品名：京北・香りの里 六ヶ畔・花簾庭
受賞者：株式会社 CML　一級建築士事務所　居場英則様

«特別賞»
作品名：コンケンガーデン
受賞者：藤クリーン株式会社様

«入選»
作品名：ガーデニングミュージアム　花遊庭
受賞者：株式会社豊田ガーデン　天野勝美様

作品名：家族との豊かな時間・笑顔を作るお庭
受賞者：山創建設株式会社　荒木真奈加様

作品名：庭と家を冷やす、微気候デザイン『モリニワ』
　　ガーデンセラピーの入り口は、【微気候デザイン】の庭から
受賞者：有限会社サフラン　井田育宏様

作品名：園芸療法を活かし「笑顔」あふれるワークショップ
受賞者：凛正園　金岡正法様

作品名：かがやきガーデン
受賞者：パーチェフル　小林和代様

作品名：住宅兼レッスンサロンの庭「音楽と木々に癒される庭」
受賞者：グリーンサロンサイトウ　齋藤安津美様

花・緑・庭を使って笑顔になった部門（一般）
«グランプリ（最優秀賞）»
作品名：私の日々の暮らしの中のガーデンセラピー
受賞者：佐々木由紀子様
体感・体験の感動エピソード　一部ご紹介：
「自然は日々移り変わり、やさしく私たちを癒やしてくれ、また時には荒々しくなることもありながら私達にさまざまなことを教えてくれます。趣味でするガーデニングの土の温もりやあたたかみのある臭いに、子供の頃にした土遊びを思い起こし癒やされ、花の美しさに元気をもらい、水のありがたさを知り、季節ごとに移り変わる落葉樹の葉の色にときめき、芽ぶきに感動し…」
（全文はコンテスト発表サイトよりご一読ください）

«準グランプリ»
作品名：モンゴルの花
受賞者：石井萌様
体感・体験の感動エピソード　一部ご紹介：
「夫の仕事でモンゴルに滞在していたのですが、2019 年の 1 月頃から心身の不調を感じるようになりました。夜眠れず、涙が止まらなくなり、過換気症候群になりました。8 月いっぱいで帰国することになり、モンゴル人の友人たちがお別れに郊外に連れて行ってくれました。若い女の子が、ウメバチソウをたっぷり摘んで作った花束をくれました。友人が、聖書に「野のユリから学びなさい」という言葉があると教えてくれました。心配しすぎない、という意味だとか…」
（全文はコンテスト発表サイトよりご一読ください）

作品名：家庭菜園が地球を救う
受賞者：中澤静男様
体感・体験の感動エピソード　一部ご紹介：
「かつて、私は小学校教員をしていました。栽培に失敗することは許されません。そこで私は庭で家庭菜園を始めました。近所のおじさんからアドバイスをもらってやってはみたものの、最初は作物ができたりできなかったりという状況でしたが、今では、夏も冬も野菜は完全自給しており、奥さんもニッコリです。最近では孫がやって来て、楽しく収穫してくれます。最近、SDGs の話をよく耳にします。私も地球のために何かしたいと思っていましたが、ふと、気がつきました。私の家では家庭菜園をするようになってから…」
（全文はコンテスト発表サイトよりご一読ください）

«特別賞»
作品名：妹へ心を込めて作った、私の育てた薔薇のブーケ
受賞者：中野涼子様
体感・体験の感動エピソード　一部ご紹介：
「妹は私の 8 歳年下で、生まれた時から記憶に残っていて、とっても可愛くて仕方がなかったのを覚えています。結婚式の 1 か月前の 11 月に、「姉ちゃん、かわいい〇〇ちゃんのためにドライフラワーでブーケ作って～」と言われて、一ヶ月前にそんな重要なお願い!?とビックリ!私は植物が大好きで、花や緑や土に触れているだけで幸せな時間を過ごすことができます。いつか薔薇を自分で育ててみたい!とずっと思っていて、子育てが少し落ち着いた頃の 5 年前に、自分の家の庭に薔薇の苗木を…」
（全文はコンテスト発表サイトよりご一読ください）

«入選»
作品名：キッチンの窓辺
受賞者：市川淑子様

作品名：思い描いて
受賞者：栗原菜穂子様

作品名：真冬の暖か BBQ パーティー
受賞者：榮井薫様

作品名：いのち育む静かの里
受賞者：佐々木静子様

作品名：ガーデニングは、私になくてはならないもの。
受賞者：村田春奈様

作品名：いつでも笑顔になれるマイガーデン
受賞者：森川たか子様

◆当協会が目指す姿

「ガーデンセラピー」とは、人の健康に対する庭の有効性を改めて確認し、庭とのさまざまな関わり方で心身を整え、予防医学の観点から自己治癒力を高め、健康な暮らしと健康寿命の増進を実現する“６つの療法”の総称です。

そして、私たち『一般社団法人 日本ガーデンセラピー協会』は、「ガーデンセラピー」の普及とその健全な発展のため産・官・学で協同し、研究・教育・啓発活動を行っています。ガーデンと人との健康をさまざまな関わり方で見直し、その有効性をより多くの人に伝えることを目的とし、心身ともに豊かな住まい方、ライフスタイルをつくりあげてまいります。

＜＜一般社団法人日本ガーデンセラピー協会　協会概要＞＞
◆事務局所在地：
〒106-0031　東京都港区西麻布 4-22-8 麻布ポイント 302
◆ホームページ：http://takasho.co.jp

【リリースに関するお問い合わせ先】
一般社団法人日本ガーデンセラピー協会
電話：03-6811-1424
メールアドレス：office@garden-therapy.org